

熊本城以前の地政学

熊本城調査研究センター 林田和人

はじめに

- ・ 今回の目的
歴史地理的な視点から

ヒト・モノの流れ

- ・ 現代の基幹交通
- ・ 近世(江戸時代)の基幹交通(街道)
近世の街道が近代以降の交通の原型となる(国道)
- ・ 古代の主要施設・ルート(案)
西海道駅路・想定阿蘇大路

熊本平野の地理・地質

- 熊本平野の地理
 - ・ 主要河川(白川・加勢川・緑川)と支流の整理
 - ・ ランドマークとしての山(目印)
- 熊本平野の地質
 - 山地・台地・自然堤防

中世後期(戦国期)の主要遺跡

- ・ 北と南の中世城
継続と断絶、飽田郡と託麻郡
- ・ 寺社と主要遺跡・港

弥生時代の主要遺跡

- ・ 早期～中期前半：江津湖遺跡群・上代町遺跡群・八ノ坪遺跡
拠点集落の成立と地域群
- ・ 中期後半：白藤遺跡群・神水遺跡
集団墓としての甕棺墓、集落構造
- ・ 弥生後期：西回り(五丁中原遺跡群、八島町遺跡・二本木遺跡群)
西の中心：八島町遺跡(掘立柱建物・井戸)
東回り(山尻遺跡群・長嶺遺跡群、神水遺跡、二子塚遺跡、宮地遺跡群)
東の中心：神水遺跡(複数の掘立柱建物・方形の区画)

古墳時代の主要遺跡

- ・古墳前期：本庄遺跡・沈目遺跡・西岡台遺跡・神水遺跡・京町台遺跡群
新興集落と居館・区画
宇土半島基部（宇土-松橋低地帯、前方後円墳の出現と集中）当時の社会背景
- ・古墳中期：本庄遺跡・上ノ原遺跡
大古墳群（塚原古墳群）の成立、集落と墳墓
- ・古墳後期：上代町遺跡群・新南部遺跡群
異なるタイプの集落
横穴式石室と横穴墓

古代（奈良・平安時代）の主要遺跡

- ・官衙と集落：二本木遺跡群・神水遺跡・大江遺跡群・硯川遺跡群・上ノ郷遺跡
- ・道路：西海道駅路・想定阿蘇大路
- ・寺院：国分寺・国分尼寺・水前寺廃寺・渡鹿廃寺・池辺寺

中世前期の主要遺跡

- ・飽田国府：二本木遺跡群
豊富な陶磁器、都市的様相（死後の世界）
- ・飽田南郷の遺跡と潮受け堤防：白藤遺跡群・護藤遺跡群

まとめ